

# おたがいさま ニュース



第 27 号 2017.3.22

発行：南医療生協

おたがいさま運動推進委員会

地域ささえあいセンター

052-625-0650 (Fax0653)

## 1322

のおたがいさま  
サポーターが活躍しています

- ・組合員さん他 555 名他 19 名
- ・職員 748 名

☆おたがいさま シート総数 821 件  
シート 2016 年度 319 件



### 「おたがいさまシート」 とは？

2015 年度からはじめておたがいさま運動で、「一人の困ったによりそい、小さな困りごとから大変な困りごとまで、組合員と職員の方で、一緒に解決できることはないか？」と、協同のたすけあいにとりくむシートです。

高齢になったり障がいを持つと、本当にちょっとしたことに困る。近所に助けてくれる人がいない不安。ちょっとした困りごとを「おたがいさまの心」で助け合えたら、くらしの不安が小さくなったり、希望が出てくる、くらしが人とのつながりで暖かくなる、そんなシートです。組合員さん・患者・利用者・ご家族様のくらしを少し想像してみて、シートを活用しましょう。

## おたがいさま事例



### NHK ほっとイブニングで 「寂しいよ、なんでも話せる 相手がほしい」と

話してくれたI様。老健あんき入所中です。

「話し相手と囲碁の相手がほしい」との

おたがいさまシート

NHK ほっとイブニングの後、I様は、左肩の骨折の痛みが続き、経過をみるために星崎診療所の老健あんきに入所されたようです。

I様は、おうちに帰りたい想いがつのります。あんきの看護師さんは、「I様に入所の日々を楽しんで過ごしていただきたい」と、「以前男塾の方に自宅に来ていただいたので、男塾の方にあんきに来てほしい」とシートを書いてくれました。

3/10に記入されたシートに、さっそく3/11に男塾のM様とS様が老健あんきに出向き、お話し相手。囲碁の相手は、やはり男塾のI様が、対応されることになりました。

I様は、以前緩和ケア病棟でも囲碁をさして下さった方です。



### おたがいさま事例

あ・れ・こ・れ

#### ■くらしの不自由を解決

- ・引っ越したばかりで出産した引越しのダンボールを捨てたい

#### ■暮らしのうるおい

- ・話し相手がほしい
- ・脳梗塞後遺症の男性の社会参加のきっかけをつくってほしい

#### ■くらしの不安

- ・法事に行かないといけないので、昼ごろに要介護1の夫の様子をみてほしい
- ・新1年生の学童保育の指導員が不足している。学校まで迎えに行ってもらいたい。
- ・かなめ病院から病院までの受診時にシャトルバスで同行してほしい